

ふくしカルタは福祉を知る一步

読み札の制作に参加した「すてっぶ宮代活動チーム」

- ▶ 茜会 ▶ 介護者サロンみやしろ ▶ 金曜クラブ
- ▶ サロン西原 ▶ スポーツ吹矢宮代 ▶ みやしろ朗読の会
- ▶ 認定NPO法人さらしびとみやしろ ▶ 宮代手話の会
- ▶ 姫宮地区自治会 ▶ ふらここ ▶ みやしろ音訳ボランティア
- ▶ みやしろ傾聴ボランティア ▶ 宮代太極拳普及会ゆい
- ▶ みやしろ団世会 ▶ 宮代町プラザサポーター会

◀カルタのすべての絵札、読み札は社会福祉協議会のHPで公開中です

カルタを通して福祉への理解を深めてもらおうと、町社会福祉協議会が福祉団体の皆さんとともに、「宮代みんなのふくしカルタ」を制作しました。

### みんなのふくしカルタとは

町の中ではたくさんのグループが、さまざまな福祉活動を行っています。しかし、ひとりで「福祉」といっても、その幅は広く、高齢者、障がい者、子どもたちにかかわる問題など、いろいろな分野にわたっています。

このため、「福祉の言葉は専門的で分かりにくい」「具体的にどんな活動をしているの?」という言葉を目にすることもあります。

そこで、町社会福祉協議会は、町民の皆さんに福祉に関心を持ってもらい、さまざまな場で使ってもらおうと、「宮代みんなのふくしカルタ」を制作することにしました。

### 福祉団体が連携して制作

この企画の中心となったのは、「すてっぶ宮代」を活動拠点にしている「すてっぶ宮代活動チーム」の15団体です。

「こんな取組を札にしたら?」「この言葉を分かりやすく伝えたい」と打ち合わせを重ね、読み札を完成させていきました。

絵札は一般公募するとともに、町内にある4つの障害福祉サービス事業所、百間中学校美術部に作成を依頼しました。

完成したカルタの箱には、読み札と絵札、そして解説書も入っています。3月16日には「宮代みんなのふくしカルタ」の完成お披露目会が行われ、カルタの完成にかかわった皆さんが、すてっぶ宮代に集い、完成したばかりのカルタをみんなで楽しみました。

町社会福祉協議会ではこのカルタをぜひ、いろいろなグループに利用してもらいたい、と考えています。

完成お披露目会では、読み札、絵札の制作にかかわった皆さんが、「すてっぶ宮代」に集まり、カルタを楽しみました(表紙写真とも)。この日は、普段は別々の活動をしている皆さんが、ひとつの場所に集まり、ちょっとした交流会にもなりました。



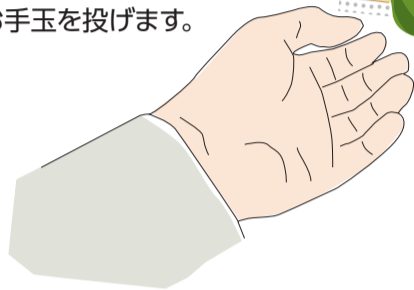
宮代手話の会 須賀さん  
住みやすい宮代つくろう社協と共に! という読み札の絵を描きました。町社協のスタッフ、日本工業大学のパソコン指導ボランティア、子ども食堂など、「すてっぶ宮代」を拠点に町社協がいろいろな活動をしている様子を絵にしました。







「ポッチャかるた」ではカルタの絵札をめがけてお手玉を投げます。



カルタをすることで「どんな活動なのだろう」と福祉活動への興味も生まれます。絵札は情報の宝庫です。

### カルタの新しい遊び方

4月、完成したばかりの「宮代みんなのふくしカルタ」が笠原小学校の中の福祉交流センター「陽だまりサロン」にお目見えしました。サロンを運営する「きりりびとみやしろ」はカルタ制作にかかわった団体です。

この日行われたのは、「ポッチャかるた」。パラリンピック競技種目の「ポッチャ」は投げたボールをどれだけの近くに置くことができるかを競います。「ポッチャかるた」も同じです。カルタの札を的に見立てて、読み上げられた絵札めがけて、参加者がお手玉を投げます。

絵札の一番中央にお手玉を投げた人が絵札を獲得します。早い者勝ちのカルタとは違うので参加者は座ったまま、ゆっくり、落

ちついて絵札めがけてお手玉を投げることができます。

### みんなが集まる交流の場で

「ポッチャかるた」が町内で普及したのは、令和元年、町の健康介護課が介護予防リーダーの勉強会で、提案したのがキッカケです。

その後、「陽だまりサロン」や各地域の地域交流サロンでは「みやしろ郷土かるた」を使った「ポッチャかるた」が行われるようになりました。そして、今回、それに「みんなのふくしカルタ」が加わりました。

カルタを楽しみながら、福祉の制度やボランティア団体への関心が、町中のたくさんの人に広がっていきばいいですね。



「この絵札、読み札はなんだったかしら」獲得した絵札を見返す参加者。

**町社会福祉協議会 近藤さん**  
カルタは町社協で貸し出しています。「ポッチャかるた」は身体能力にかかわらず、みんなで楽しめるので、地域の交流サロンやデイサービスでの利用におすすめです。ぜひカルタを使い、交流や福祉活動への理解に役立ててもらえれば幸いです。



町社会福祉協議会では8月に「すてっぴ宮代」でポッチャかるた大会を予定しています。続報をお楽しみに。

問 町社会福祉協議会32・8199

コロナ禍でも、「ポッチャかるた」は接触しなくても楽しむことができたので、定番イベントになったと、スタッフの牛山さん(下写真後列中央)。自身も「宮代みんなのふくしカルタ」制作にかかわったので、今後もぜひカルタを使っていきたいです、と話してくれました。

